

2026年度 シラバス(授業内容)

昼間部 2年 テーマパーク科 テーマパークコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目:人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目:各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2026 年度昼間部 2 年 テーマパーク科 テーマパークコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	2	3	12
	専門科目	12	17	13	14	56
合計		16	20	15	17	68

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧(パークスタッフ専攻)

実務経験のある教員による科目

2025年度入学生 テーマパーク科 テーマパークコース パークスタッフ専攻 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
共通科目	キャリアデザインⅠ	演	1	26	キャリアデザインⅡ	演	1	26					ビジネスコミュニケーションⅡ	演	1	26
	ビジネスコミュニケーションⅠ	演	1	26					デジタルスキルⅢ	演	1	26	デジタルスキルⅣ	演	1	26
	デジタルスキルⅠ	演	1	26	デジタルスキルⅡ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	26
	Let's Speak EnglishⅠ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	26								
	小計		4	104	小計		3	78	小計		2	52	小計		3	78
必修科目	パークオペレーションⅠ	演	1	26	パークオペレーションⅡ	演	1	26	パークオペレーションⅢ	演	2	52	パークオペレーションⅣ	演	2	52
	テーマパーク研究Ⅰ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅱ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅲ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅳ	演	1	26
	テーマパーク接客手話Ⅰ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅱ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅲ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅳ	演	1	26
	ダンス演習Ⅰ	演	1	26	ダンス演習Ⅱ	演	1	26	ダンス演習Ⅲ	演	1	26	ダンス演習Ⅳ	演	1	26
	SNSマーケティングⅠ	講	1	26	SNSマーケティングⅡ	講	1	26	SNSマーケティングⅢ	講	1	26	SNSマーケティングⅣ	講	1	26
	テーマパーク接客英語	演	1	26	Theme Park EnglishⅠ	演	1	26	Theme Park EnglishⅡ	演	1	26	Theme Park EnglishⅢ	演	1	26
	エンターテインメント実務Ⅰ	演	1	26	エンターテインメント実務Ⅱ	演	1	26	エンターテインメントメイクⅠ	演	1	26	エンターテインメントメイクⅡ	演	1	26
	バルーンアートⅠ	演	1	26	バルーンアートⅡ	演	1	26	イベントプロモーションⅠ	演	2	52	イベントプロモーションⅡ	演	2	52
	ゲストサービスⅠ	演	1	26	ゲストサービスⅡ	演	1	26	イベント演出Ⅰ	演	1	26	イベント演出Ⅱ	演	1	26
	サービス接遇	講	1	26	ホスピタリティ	演	1	26	電話応対ベーシック	演	1	26	海外観光事情	講	1	26
	身だしなみ講座	演	1	26	カラコーディネート	演	1	26	韓国語/中国語Ⅰ	講	1	26	韓国語/中国語Ⅱ	講	1	26
	観光業界ガイド	講	1	26	フードオペレーションⅠ	演	1	26					フードオペレーションⅡ	演	1	26
					企業実習	実	5	130								
	小計		12	312	小計		17	442	小計		13	338	小計		14	364
	1年前期 合計		16	416	1年後期 合計		20	520	2年前期 合計		15	390	2年後期 合計		17	442
	1年 合計				36		936		2年 合計				32		832	
													68		1768	
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	オリエンテーション スポーツ大会				就職ガイダンス 選考対策セミナーⅠ・Ⅱ 中村学園祭				オリエンテーション スポーツ大会				中村学園祭			

履修科目・単位一覧(ダンス専攻)

実務経験のある教員による科目

2025年度入学生 テーマパーク科 テーマパークコース ダンス専攻 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																					
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期								
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数					
共通科目	キャリアデザインⅠ	演	1	26	キャリアデザインⅡ	演	1	26					ビジネスコミュニケーションⅡ	演	1	26					
	ビジネスコミュニケーションⅠ	演	1	26					デジタルスキルⅢ	演	1	26	デジタルスキルⅣ	演	1	26					
	デジタルスキルⅠ	演	1	26	デジタルスキルⅡ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	26					
	Let's Speak EnglishⅠ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	26													
	小計			4	104	小計			3	78	小計			2	52	小計			3	78	
必修科目	パークオペレーションⅠ	演	1	26	パークオペレーションⅡ	演	1	26	パークオペレーションⅢ	演	2	52	パークオペレーションⅣ	演	2	52					
	テーマパーク研究Ⅰ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅱ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅲ	演	1	26	テーマパーク研究Ⅳ	演	1	26					
	テーマパーク接客手話Ⅰ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅱ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅲ	演	1	26	テーマパーク接客手話Ⅳ	演	1	26					
	ダンス演習Ⅰ	演	1	26	ダンス演習Ⅱ	演	1	26	ダンス演習Ⅲ	演	1	26	ダンス演習Ⅳ	演	1	26					
	SNSマーケティングⅠ	講	1	26	ダンススキルⅠ	演	2	52	ダンススキルⅡ	演	2	52	ダンススキルⅢ	演	2	52					
	テーマパーク接客英語	演	1	26	Theme Park EnglishⅠ	演	1	26	Theme Park EnglishⅡ	演	1	26	Theme Park EnglishⅢ	演	1	26					
	エンターテイメント実務Ⅰ	演	1	26	エンターテイメント実務Ⅱ	演	1	26	エンターテイメントメイクⅠ	演	1	26	エンターテイメントメイクⅡ	演	1	26					
	バルーンアートⅠ	演	1	26	バルーンアートⅡ	演	1	26	イベントプロモーションⅠ	演	2	52	イベントプロモーションⅡ	演	2	52					
	ゲストサービスⅠ	演	1	26	ゲストサービスⅡ	演	1	26	韓国語/中国語Ⅰ	講	1	26	韓国語/中国語Ⅱ	講	1	26					
	サービス接遇	講	1	26	ホスピタリティ	演	1	26	電話応対ベーシック	演	1	26	海外観光事情	講	1	26					
	身だしなみ講座	演	1	26	フードオペレーションⅠ	演	1	26					フードオペレーションⅡ	演	1	26					
	観光業界ガイド	講	1	26																	
					企業実習	実	5	130													
		小計			12	312	小計			17	442	小計			13	338	小計			14	364
	計	1年前期 合計			16	416	1年後期 合計			20	520	2年前期 合計			15	390	2年後期 合計			17	442
		1年 合計			36	936	2年間 総合計			68	1,768	2年 合計			32	832					
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期								
	オリエンテーション スポーツ大会				就職ガイダンス 選考対策セミナーⅠ・Ⅱ 中村学園祭				オリエンテーション スポーツ大会				中村学園祭								

共通科目

25年度シラバス（授業計画）

科目名	デジタルスキルⅢ・Ⅳ			科目区分	共通科目
対象	全学科			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです 基礎的なPC操作を理解するとともに、Word Excelの基本操作を修得します				
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word Excelを使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「30時間アカデミック情報リテラシー Office2016」(実教出版) ・USBメモリ 				
授業計画	1 power point 基礎,等	1 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	2 power point 基礎,等	2 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	3 power point 基礎,等	3 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	4 power point 基礎,等	4 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	5 power point 基礎,等	5 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	6 power point 基礎,等	6 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	7 power point 基礎,等	7 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	8 power point 基礎,等	8 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	9 power point 基礎,等	9 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	10 power point 基礎,等	10 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	11 power point 基礎,等	11 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	12 テスト前予習	12 テスト前予習			
	13 テスト返却,確認	13 テスト返却,確認			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	Let's Speak English III・IV			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：Native teacher				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	1 Talking about a place		1 Talking about quantities		
	2 Asking for and giving suggestions		2 Talking about needs		
	3 Talking about locations		3 Talking about what you eat & healthy eating habits		
	4 Asking for & giving directions		4 Asking about & describing food		
	5 Review for test		5 Review for test		
	6 Speaking test 1		6 Speaking test 1		
	7 Asking about & giving prices		7 Talking about past events		
	8 Bargaining for a lower price		8 Asking about past events		
	9 Talking about frequency		9 Introducing news & reacting to news		
	10 Describing features		10 Talking about future plans		
	11 Review for test		11 Review for test		
	12 Speaking test 2		12 Speaking test 2		
	13 Review		13 Review		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ		科目区分	共通科目
対象	全学科 全コース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：担当講師			
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/>	実務経験内容：		
授業概要	観光ビジネス業界にふさわしいマナーや必要知識を身に付けること。 ビジネスマナーを基にロールプレイを交えた内容で学ぶ。			
到達目標	新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を習得し、体現できること。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社（1年次購入済み）			
授業計画	1 年金・税・保険の知識			
	2 組織（役職）と部門について			
	3 慶弔に関する知識とマナー			
	4 領収書の記入方法			
	5 その他ビジネス用語			
	6 アポイントから訪問・来訪マナー、名刺交換			
	7 上座・下座			
	8 企業訪問 実践ロールプレイ			
	9 電話の受け方と取り次ぎ方、メモの残し方			
	10 電話応対 実践ロールプレイ			
	11 上手な聞き方、話し方			
	12 命令・指示、忠告・注意の受け方			
	13 まとめと振り返り			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

テーマパークコース

専門科目

26年度シラバス（授業計画）

科目名	パークオペレーションⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：テーマパーク業界にて約7年間時間帯責任者として勤務経験あり			
授業概要	職業体験イベントを通して1から作り上げる難しさや、お客様へのティーチング方法を身に着ける				
到達目標	ゲストの前に出た際にその場の雰囲気を壊すことなく、しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	14 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	2 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	15 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	3 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	16 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	4 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	17 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	5 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	18 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	6 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	19 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	7 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	20 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	8 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	21 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	9 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	22 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	10 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	23 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	11 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	24 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	12 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	25 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
	13 パークスタッフとしての応用(ゲスト対応編)	26 パークスタッフとしての応用(新人教育編)			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	テーマパーク研究Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	実務経験内容：テーマパーク業界にて約7年間時間帯責任者として勤務経験あり			
授業概要	テーマパーク業界の基本知識を講義形式で習得				
到達目標	テーマパーク業界の形態 サービス内容の把握				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 テーマパーク業界の関わり方	14 テーマパーク業界の関わり方			
	2 ホスピタリティ(他業界)	15 テーマパーク業界の関わり方			
	3 ホスピタリティ(他業界)	16 テーマパーク業界の関わり方			
	4 ホスピタリティ(他業界)	17 テーマパーク業界の関わり方			
	5 ホスピタリティ(他業界)	18 テーマパーク業界の関わり方			
	6 ホスピタリティ(他業界)	19 テーマパーク業界の関わり方			
	7 企業現地実習	20 テーマパーク業界の関わり方			
	8 企業現地実習	21 ホスピタリティ(業界別)			
	9 企業現地実習	22 テーマパーク業界の関わり方			
	10 研修振り返り	23 テーマパーク業界の関わり方			
	11 企業現地実習	24 テーマパーク業界の関わり方			
	12 企業現地実習	25 テーマパーク業界の関わり方)			
	13 研修振り返り	26 テーマパーク業界の関わり方			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	テーマパーク接客手話Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：飯塚佳代				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	実務経験内容：手話講師・手話通訳士			
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話やその他のコミュニケーション手段（指文字、読唇、筆談、表情、ジェスチャー、音声など）を体験し学んだ上で、幅広い会話ができることを目指して、手話技能検定3級の単語を学ぶ。また、聴覚障がいのお客様に対して自信を持ってコミュニケーションがとれるように聴覚障がいの基礎知識（医学的、社会的、心理的、文化的な側面）を学ぶ。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 聴覚障がい者の多様性と手話について理解をする 2. 聴覚障がい者を取り巻く環境および問題点について理解をする 3. 手話やそれ以外の様々なコミュニケーション方法があることを知り体験する。 4. 手話や多様なコミュニケーション方法を用いて幅広い会話ができるようになる。 				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：手話技能検定3級または4級				
教科書教材	手話技能検定公式テキスト3・4級（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1、聴覚障害者トピック 4級単語：感情・ロールプレイ・読取り・指文字練習	1、3級単語：趣味・ロールプレイ・指文字練習			
	2、聴覚障害者トピック 4級単語：乗り物・ロールプレイ・読取り・指文字	2、3級単語：食べ物・飲み物・ロールプレイ・指文字			
	3、聴覚障害者トピック 4級単語：社会施設①・ロールプレイ・読取り・指文字	3、3級単語：教育・ロールプレイ・指文字練習			
	4、聴覚障害者トピック 4級単語：社会施設②・ロールプレイ・読取り・指文字	4、3級単語：自然・科学・ロールプレイ・指文字練習			
	5、聴覚障害者トピック 4級単語：社会施設③・ロールプレイ・読取り・指文字	5、3級単語：乗り物・建築・ロールプレイ・指文字練習			
	6、聴覚障害者トピック 4級単語：社会施設④・ロールプレイ・読取り・指文字	6、3級単語：時間・距離・金額等・ロールプレイ・模試			
	7、聴覚障害者トピック 4級単語：形容詞副詞①・ロールプレイ・読取り・指文字	7、3級単語：国名・地名・ロールプレイ・指文字練習・模試			
	8、聴覚障害者トピック 4級単語：形容詞副詞②・ロールプレイ・読取り・指文字	8、3級単語：形容詞・副詞・ロールプレイ・指文字練習・模試			
	9、聴覚障害者トピック 4級単語：動詞①・ロールプレイ・読取り・指文字	9、3級単語：生活①・ロールプレイ・指文字練習・模試			
	10、聴覚障害者トピック 4級単語：動詞②・ロールプレイ・読取り・指文字	10、3級単語：生活②・ロールプレイ・指文字練習			
	11、聴覚障害者トピック 4級単語：動詞③・ロールプレイ・読取り・指文字	11、3級単語：医療機関・ロールプレイ・指文字練習			
	12、4級総合復習と検定模試	12、ゲストを迎える準備			
	13、検定模試答え合わせ、4級検定模試	13、ゲストティーチャーとの交流			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ダンス演習Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：上村海音				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：一般社団法人ダンス振興連盟 JDAC 認定ダンス指導員			
授業概要	2年生前期までに身に着けた基礎力を活かし、振付やフォーメーション等の構成へ発展させましょう！				
到達目標	身体の使い方、リズム感、表現力等 これまで培ったスキルを応用し、今までよりもダンスを楽しみましょう。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	1 ウォーミングアップ、ストレッチ、クールダウンの仕方の習得				
	2 振り写し①				
	3 制作①				
	4 パフォーマンス鑑賞①				
	5 振り写し②				
	6 制作②				
	7 パフォーマンス鑑賞②				
	8 振り写し③				
	9 制作③				
	10 パフォーマンス鑑賞③				
	11 振り写し④				
	12 制作④				
	13 パフォーマンス鑑賞④				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく ※実際に発表を行う授業日を評価日とし、指導内容等を総合的に評価				
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ダンス演習Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・	単位数：1単位	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：後藤 大				
	実務経験：有・無	実務経験内容：専門学校、スポーツ施設にダンスと体操指導実務経験有り			
授業概要	テーマパークではキャストの接客もショーの一部。接客によるエンターテインメントの重要性、また接客での所作、表現力等をダンスを通し習得する。テーマパーク、児童施設などでのレクリエーションの指導法の習得。ストレッチ運動、リズム運動、ダンス基礎の習得。				
到達目標	テーマパークでの接客実技の習得。自己表現の向上。 レクリエーションダンス指導の習得、発表。 ダンス基礎、実技の習得、発表。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	なし				
授業計画	1 ウォームアップ③				
	2 ジャズ、ヒップホップのステップ練習				
	3 ジャズダンスの基礎トレーニング③				
	4 ストレッチ③				
	5 ジャズダンスのターン練習				
	6 ジャズダンスのターン練習②				
	7 ジャンプ技の基礎				
	8 テーマパークダンスの音に合わせて踊る②				
	9 他ジャンルの研鑽、体験③				
	10 表情等、表現力を高めて踊る②				
	11 ダンスを通して協調性を学ぶ				
	12 ダンス演習・理解度試験実施				
	13 ダンス研究による確認試験の実施				
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	SNS マーケティングⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース パークスタッフ専攻			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	イベント業界・ブライダル業界で SNS を使用した集客経験あり			
授業概要	実際に SNS アカウントを運用して集客に結び付くような授業動画作成・写真撮影等の技術向上				
到達目標	SNS 運用に対する技術向上。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 SNS の調査,動向を学ぶ		1 SNS 用撮影・編集		
	2 SNS の調査,動向を学ぶ		2 SNS 用撮影・編集		
	3 SNS の調査,動向を学ぶ		3 SNS 用撮影・編集		
	4 SNS の調査,動向を学ぶ		4 SNS 用撮影・編集		
	5 SNS 用撮影・編集		5 SNS 用撮影・編集		
	6 SNS 用撮影・編集		6 SNS 用撮影・編集		
	7 SNS 用撮影・編集		7 SNS 用撮影・編集		
	8 SNS 用撮影・編集		8 SNS 用撮影・編集		
	9 SNS 用撮影・編集		9 SNS 用撮影・編集		
	10 SNS 用撮影・編集		10 SNS 用撮影・編集		
	11 SNS 用撮影・編集		11 SNS 用撮影・編集		
	12 テスト対策		12 テスト対策		
	13 テスト復習		13 テスト復習		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	Theme Park English II・III			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース パークスタッフ専攻/ダンス専攻			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：Robert Endo-McCabe				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	To further develop English skills for situations arising in a theme park setting				
到達目標	To help students increase confidence in using English with a native speaker				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	Theme Park English (original text)				
授業計画	1 Restaurants information and special dietary needs	1 Souvenir shop service			
	2 Street directions and location	2 Helping a lost child			
	3 Taking Fast Food orders	3 Getting information from lost child			
	4 Completing orders (additions)	4 Asking parent about a lost child			
	5 Greeting guests in a restaurant and meeting needs	5 Getting a description of lost child			
	6 Explaining restaurant seating and waiting times	6 Making lost child announcement			
	7 Waiting on guests/ requests	7 Giving public transport information			
	8 Guiding guests in small areas	8 Giving Street directions			
	9 Taking orders in a restaurant	9 Asking about lost items			
	10 Asking about diner's preferences	10 Discussing patterns and designs			
	11 Explaining the Buffet	11 Arranging lost item return / making a survey			
	12 Food allergies and service	12 Planning pick up of item and telephone survey			
	13 Review of semester	13 Review of semester			
成績評価 方法	出席状況・評価試験・授業参加意欲を総合的に評価する				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26 年度シラバス（授業計画）

科目名	エンターテイメントメイクⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：塚田 たみ子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	実務経験内容：芸能（TVやステージ等）・出版業界にて出演者やアーティストにメイク業務実績あり。各方面でメイク関連の講習会や、各種学校の講師活動を30年ほど行っている。		
授業概要	エンターティナーとしてのパフォーマンスに欠かせない様々なメイクアップを体験し、目的やシーンに応じて活用できるよう、実習を通して学ぶ。			
到達目標	様々な種類のボディアートの技術を学び、イベント時などに提案や応用ができる。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	メイク道具（フェイス&ボディペイント用パレット、筆セット）			
授業計画	1 オリエンテーション 教材配布	1 ボディペイント ハロウィーン①		
	2 ボディペイント 材料と道具の扱い方	2 ボディペイント ハロウィーン②		
	3 ボディペイント 基本ライン②肌に描く	3 ボディペイント ハロウィーン 傷メイク		
	4 ボディペイント アートに発展させる	4 特殊メイク ハロウィーン 傷メイク		
	5 ボディペイント モチーフ①	5 ボディジュエリー 色分けテクニック		
	6 ボディペイント モチーフ②ラインアート	6 ボディジュエリー アウトラインテクニック		
	7 ボディペイント モチーフ②	7 ボディジュエリー 3D テクニック		
	8 フェイスペイント	8 ボディペイント クリスマスデザイン①		
	9 ボディジュエリー ①道具の扱い方・下書	9 ボディペイント クリスマスデザイン②		
	10 ボディジュエリー②肌に描く	10 ボディペイント 作品制作①		
	11 確認試験	11 ボディペイント 作品制作②		
	12 ボディペイント ヘナ柄に挑戦	12 作品発表会		
	13 ボディペイント ホワイトヘナに挑戦	13 確認試験 総評		
成績評価 方法	授業内で分野ごとに実技テストを行い、学期末には評価試験を行う。 全ての実技テスト及び評価試験で判断する。出席状況、授業参加意欲も評価される。 下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：上村海音			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	実務経験内容：高校時代に演劇コース、演劇部に所属し様々な舞台に立つ。 テーマパーク業界、エンターテインメント部門にて勤務実績あり。		
授業概要	2月に行われる、成果発表のための計画、制作、運営を学生主体で制作、運営を行う。			
到達目標	0からイベント運営を企画し、成果発表を成功させよう			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし			
授業計画	1 オリエンテーション	1 立ち稽古/振付⑦		
	2 観劇①	2 立ち稽古/振付⑧		
	3 観劇②	3 立ち稽古/振付⑨		
	4 観劇③	4 立ち稽古/振付⑩		
	5 オリジナル作品の企画と製作	5 本番に向けた最終確認①		
	6 脚本の製作 音楽の選出 小道具の製作開始	6 本番に向けた最終確認②		
	7 配役スタッフの選出 スケジュールリング	7 通し稽古①		
	8 立ち稽古/振付①	8 通し稽古②		
	9 立ち稽古/振付②	9 本番想定した通し稽古①		
	10 立ち稽古/振付③	10 本番を想定した通し稽古②		
	11 立ち稽古/振付④	11 本番を想定した通し稽古③		
	12 立ち稽古/振付⑤	12 本番を想定した通し稽古④		
	13 立ち稽古/振付⑥	13 本番想定した通し稽古⑤		
成績評価 方法	授業参加意欲を平常点として評価。			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率100%以上、平常点 A B：評価試験60%以上、出席率90%以上、平常点 B C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 C D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 D			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	イベント演出Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース パークスタッフ専攻			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：長谷川 慶太 永島 さおり				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	長谷川：イベント業界・ブライダル業界でSNSを使用した集客経験あり 永島：舞台イベントやパーティーセレモニー、企業や飲食店においての生演奏、音楽企画、音楽演出を手がける。映像音響処理技術者資格保有。			
授業概要	前期：スマートフォン・カメラ・AIを駆使し動画の作成方法を学ぶ 後期：舞台やイベントにおいて重要な役割を持つ「音」による演出。膨大な数の楽曲や効果音の中から、場面のイメージに合った音を選んで使用します。授業では、「音」や「楽曲」についての知識を深めながら、効果的な演出をする上で必要な技術や感覚を身につけます。演習では音響機材を使用し、接続や操作方法の基礎を学びます。				
到達目標	長谷川：既存の曲や写真を使わずにオリジナルの作品を仕上げる 永島：イベントの進行や舞台の台本に合わせて選曲や音の配置をすることができる 音響機材の基本的な操作ができる				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書教材	オリジナルテキスト・参考資料配布				
授業計画	1 写真・カメラに関して	1 「楽曲」や「音」による演出効果			
	2 写真・カメラに関して	2 音楽に関する基礎知識 (ジャンルに関する知識 / 楽曲をイメージづける要素 / 楽曲の構成を知る)			
	3 写真・カメラに関して	3 舞台やイベントを構成する音			
	4 写真・カメラに関して	4 音の素材に関する基礎知識			
	5 AIを使用した写真・画像作成	5 聴覚と心理現象 / 音の伝播について			
	6 AIを使用した写真・画像作成	6 音響機材に関する基礎知識 (用語 / 接続 / 操作)			
	7 AIを使用した写真・画像作成	7 音響台本の作成 (幕間の重要性 / 開演前、終演後の演出)			
	8 AIを使用した写真・画像作成	8 著作権に関する知識			
	9 AIを使用した曲・動画作成	9 演出まとめ			
	10 AIを使用した曲・動画作成	10 演出まとめ			
	11 AIを使用した曲・動画作成	11 演出まとめ			
	12 AIを使用した曲・動画作成	12 演出まとめ			
	13 AIを使用した曲・動画作成	13 演出まとめ			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	電話応対ベーシック			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：岸田 輝美				
	実務経験：☑・無	実務経験内容：電話応対・社内マナー講師実務経験。現在は研修会社取締役			
授業概要	あらゆるビジネスシーンに必要な「電話応対」には、正しい日本語の使い方・基本的なビジネスマナー・様々な状況に臨機応変に対応することができるコミュニケーション能力が求められます。本授業では、実践ですぐに役に立つ、社会人として最低限に必要なスキルを身に付けていく「電話総合ビジネスマナー」を学んでいきます。				
到達目標	実践ですぐに役に立つ電話応対、信頼関係を築くためのコミュニケーションスキルを習得します。訓練用模擬電話機「てるコーチX」でトレーニングをして即戦力を目指します。				
検定資格	なし・必修・☑任意 名称：電話応対技能検定4級				
教科書 教材	ビジネスマナーテキストブック（ビューティフルマナー株式会社出版） 前向きな言葉の作り方実践ワークブック（一般社団法人日本ペップトーク普及協会）				
授業計画	1 前向きな言葉を意識する・状況を受け止め表現する				
	2 状況の捉え方を変え表現する・可能なことを提案する				
	3 自分自身を励ます・自分の一言目を変える				
	4 日本語の特徴（話す・聞く）・敬語の基本を学ぶ				
	5 敬語の基本を学ぶ・相手の心理状態をプラスにする言葉				
	6 電話応対の基本				
	7 電話応対の基本（かける）（受ける）				
	8 【実践電話応対】 取次 台本作り				
	9 【実践電話応対】 取次 実技				
	10 【実践電話応対】 感謝をイメージする 台本作り				
	11 【実践電話応対】 感謝をイメージする 台本作り				
	12 【実践電話応対】 感謝をイメージする 実技				
	13 【実践電話応対】 感謝をイメージする 実技				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

2026年度シラバス（授業計画）

科目名	韓国語 I・II		科目区分	専門科目
対象	エアライン科・テーマパーク科・観光科・鉄道科 選択		授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名： 渡部 茂			
	実務経験： 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：		
授業概要	韓国語の会話のみならず、この言語を使用している民族の文化面的な背景も学ぶ。			
到達目標	一年間を通して日常の韓国語の場面話術や、各業界の専門的な業務会話の習得までを到達目標とする。			
検定資格	なし・必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称： ハングル検定・韓国語能力検定			
教科書 教材	「例文をなぞって覚える場面別会話集」 渡部 茂 著			
授業計画	1.韓国語とはとハングル創製の時代背景まで	1.基本的な会話（初対面の挨拶等）		
	2.文字と発音のルール（連音化・有声音化等）	2.日常会話（ITHBで何を学んでいますか等）		
	3.音の変化（流音化・鼻音化・口蓋音化等）	3.旅行・観光（機内・列車内・バス内での案内等）		
	4.数詞 助数詞 漢数詞と固有数詞（1と一）	4.飲食時の会話（客と従業員の間の会話等）		
	5.指示代名詞と疑問詞	5.ホテル内での会話（予約と応対等）		
	6.助詞（一音節・二音節・三音節・四音節等）	6.交通と乗り物（ITHBまで行って下さい等）		
	7.用言の活用（です・ます）	7.テーマパーク（入場客のご案内や引率等）		
	8.文中の連体形と連用形	8.ショッピング会話（日常や旅先の注文と応対等）		
	9.待遇表現（丁寧語・謙譲語・尊敬語等）	9.感情表現（日韓形容詞の相違の比較対照）		
	10.依存名詞の役割（こと・もの・はず・わけ等）	10.看病・介護・病気等の表現		
	11.日本語漢字音と韓国漢字音の対比	11.人生の一生の出来事表現		
	12.擬態語・擬声語（オノマトペ） 接頭辞・接尾辞	12.スマホ・パソコン等の電子機器等の表現		
	13.朝鮮半島文化的背景（親族の呼称・歴史年表）	13.芸能・音楽（前売り券・ファンミーティング等）		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A： 評価試験 80%以上、 出席率 80%以上、 平常点 優 B： 評価試験 70%以上、 出席率 70%以上、 平常点 良 C： 評価試験 60%以上、 出席率 60%以上、 平常点 可 D： 評価試験 60%未満、 出席率 60%未満、 平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	中国語Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	エアライン科・テーマパーク科・観光科・鉄道科			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：張翼飛				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	前期は中国語の基本発音、文法及び中国文化を習得します、後期は基本会話の練習とエアライン、テーマパークおよび観光の現場に使う中国語を学び、即戦力となる人材を育成します。				
到達目標	基本的な中国語会話を身につけ、来日中国人のお客様に基本的な対応ができるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	中国語初歩の初歩（高橋書店）				
授業計画	1 中国語の母音と子音の練習。	1 形容詞述語文を学習。			
	2 中国の地図、近代歴史と民族の紹介。	2 文の組み立て方の練習。			
	3 中国語四声の練習。	3 テーマパーク入場、案内で使用する会話。			
	4 中国年間行事の紹介。	4 エアラインカウンター手続きで使用する会話。			
	5 出会いと別れ、お礼とお詫びの言葉の練習。	5 観光地のバス移動で使用する会話。			
	6 中国人恋愛観と結婚観の紹介。	6 テーマパーク土産店で使用する会話。			
	7 中国語数字の言い方。	7 空港の保安検査と出国審査で使用する会話。			
	8 中国四大料理と食事マナーの紹介。	8 観光地案内で使用する会話。			
	9 動詞述語文を学習。	9 テーマパーク内レストラン利用時の会話。			
	10 中国人に送ってはいけないものの紹介。	10 エアライン搭乗案内で使用する会話。			
	11 名詞述語文を学習。	11 観光地食事マナー、ゴミ回収で使用する会話。			
	12 中国映画鑑賞。	12 テーマパーク内ホテルで使用する中国語会話。			
	13 前期期末試験問題対策。	13 後期期末試験問題対策。			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験90%以上、出席率80%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率70%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	海外観光事情			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	旅行業界にて旅程管理実務経験あり。			
授業概要	以下の2点を中心に、世界の観光情報の基礎を学びます。 ① 世界のテーマパーク所在地 ② 日本のテーマパークや、ディズニー映画がモチーフとしている景観・文化・食など その他、世界遺産についても履修します。なお、履修の順番や内容は、変更になる場合があります。 授業内で、理解度を測るテストを行ないます。				
到達目標	テーマパーク科として学ぶ内容に関連する、世界の主だった国の文化、観光情報や世界遺産について、基礎的な知識を持つことができる。 世界の渡航先に関して、興味を持つことができる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし	・ 必修	・ 任意	名称：	
教科書 教材	旅に出たくなる地図 世界（帝国書院） プリント適宜配付				
授業計画	1 授業ガイダンス / 地図を理解する（図法、緯度・経度の特性、大陸、地域）				
	2 東アジア（韓国・台湾・香港とマカオ・中国）				
	3 東南アジア（タイ・シンガポール） / 南アジア（インド）				
	4 その他アジアの世界遺産 / 中東（サウジアラビア・UAE） /				
	5 中東（イスラエル・トルコ） / イスラム教の基礎西ヨーロッパ（）				
	6 西欧（英国・フランス・オランダ・ベルギー・）				
	7 西欧（ドイツ・スイス・オーストリア） / 南欧（スペイン・ポルトガル）				
	8 南欧（イタリア・ギリシャ） 北欧（フィンランドなど） / その他ヨーロッパの世界遺産				
	9 アフリカ（エジプト・ケニア・タンザニア・その他アフリカの世界遺産）				
	10 北米（カナダ・アメリカ合衆国 1）				
	11 北米（アメリカ合衆国 2） / 中南米（メキシコ）				
	12 中南米（ベネズエラ・その他中南米の国の基礎 / ディズニーカリブ海クルーズ				
	13 オセアニア（ハワイ・オーストラリア）				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、および出席率 80%以上、および平常点 優 B：評価試験 60%以上、または出席率 70%以上、または平常点 良 C：評価試験 40%以上、または出席率 60%以上、または平常点 可 D：評価試験 40%未満、または出席率 60%未満、または平常点 不可				

26 年度シラバス (授業計画)

科目名	フードオペレーションII		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期 : 1単位	時間数
担当	講師名: 石神 直人			
	実務経験: <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	テーマパークにてテーマパークスタッフ及びスタッフ教育者として実務経験あり。		
授業概要	前半では模擬店の計画(原価利益計算・レジ設定等)を実施し、軽食調理・オペレーション構築を行う。後半は酒類の知識およびバースキルを身に付ける。			
到達目標	・模擬店の計画および運営・アルコール類の基本知識習得 ・スタンダードカクテルレシピ習得作成			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	なし			
授業計画	1 模擬店計画①	損益計算・原価率計算等、データを元に検証		
	2 模擬店計画②	模擬店計画内容考案・プレゼンテーション作成		
	3 模擬店計画③	模擬店計画内容考案・プレゼンテーション発表		
	4 模擬店計画④	オペレーション考案・レジ設定等		
	5 模擬店演習①	軽食調理・及び提供演習		
	6 模擬店演習②	軽食調理・及び提供演習		
	7 酒類の知識①	醸造酒・蒸留酒 及び名称・特徴		
	8 酒類の知識②	スピリッツ 種類及び特徴		
	9 酒類の知識③	リキュール 種類及び特徴		
	10 バー実務演習①	バーツール説明 及び バー実技演習		
	11 バー実務演習②	バー実技演習 及び カクテル作成		
	12 授業復習	販売知識および酒類知識復習		
	13	まとめと振り返り		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A: 評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B: 評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C: 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D: 評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ダンススキルⅡ・Ⅲ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース ダンス専攻		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：上村海音			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：一般社団法人ダンス振興連盟JDAC 認定ダンス指導員		
授業概要	ダンスの技術の更なる習得に取り組むと共に、指導者として必要なティーチングスキルを身に付けて表現者としてのパフォーマンス向上を目指します。			
到達目標	前期は、ウォーミングアップメニューの指導を実践し、効率的な伝え方や指導のポイントを身につけます。後期は、進め方や伝え方を意識しつつ、ユーモアや工夫を加えた楽しい振り写しを目指しましょう！			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書 教材				
授業計画	1 ウォーミングアップのティーチング練習①	1 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅱ①		
	2 ウォーミングアップのティーチング練習②	2 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅱ②		
	3 ウォーミングアップのティーチング練習③	3 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅱ③		
	4 ウォーミングアップのティーチング練習④	4 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅱ④		
	5 ウォーミングアップのティーチング練習⑤	5 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅱ⑤		
	6 ウォーミングアップのティーチング練習⑥	6 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅱ⑥		
	7 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅰ①	7 振付制作		
	8 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅰ②	8 振付ティーチング指導①		
	9 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅰ③	9 振付ティーチング指導②		
	10 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅰ④	10 振付ティーチング指導③		
	11 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅰ⑤	11 振付ティーチング指導④		
	12 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅰ⑥	12 振付ティーチング指導⑤		
	13 ウォーミングアップのティーチング指導Ⅰ⑦	13 振付ティーチング指導⑥		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく ※実際にティーチングを行う授業日を評価日とし、指導内容等を総合的に評価			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			